

役場からのお知らせ

臨時福祉給付金の申請は

12月28日(月)まで！

「臨時福祉給付金」の受け付けは12月28日(月)までです。

受付期間終了後は、原則として申請ができなくなり、まだ申請がお済みでない方は、早めに手続きをしてください。また、申請書が届かない方で、要件に該当する方は、福祉班にご連絡ください。

臨時福祉給付金

支給対象者

次の①②全ての条件を満たす方

①平成27年1月1日時点で、大豊町に住民登録がある方

②平成27年度分の町県民税（住民税）が課税されていない方

※町県民税が課税されている方の扶養親族等（控除対象配偶者・配偶者特別控除における配偶者・扶養親族・事業専従者）となっている方や、生活保護を受給されている方は除きます。

支給額

1人につき 6千円

問い合わせ先 … 住民課福祉班

お忘れなく!!



予防接種被害救済制度について

平成25年3月31日までに、大豊町の助成により、ヒトパピローマウイルスワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンのいずれかを接種した方のうち、接種後に何らかの症状が生じ、医療機関を受診した方は、接種との関連性が認定されると、医療費・医療手当が支給される場合がありますので、お心当たりのある方は、具体的な請求方法等について、左記窓口に至急お問い合わせください。

独立行政法人医薬品医療機器総合機構の救済制度相談窓口

(フリーダイヤル ☎ 0120-149-931)

ご利用になれない場合は

☎ 03-3506-9411 (有料)

多重債務でお悩みの方に

四国財務局には、借金を抱え悩んでおられる方々のための「相談窓口」があります。

まずは一人で悩まず、ご相談ください。必要に応じて、弁護士・司法書士などの法律専門家への引き継ぎも行っております。

相談方法

相談は無料です。まずお電話ください。

四国財務局から電話をかけ直します。

【連絡先】四国財務局 多重債務者相談窓口

☎ 087-831-2155 (直通)

FAX 087-862-8798

【受付時間】月曜日～金曜日(祝日及び12月29日～1月3日を除く)9時～12時 13時～17時

平成28年 大豊町成人式

日時：平成28年1月10日(日)

《受付》午前10時～

《式典》午前10時30分～

会 場：大豊町総合ふれあいセンター（黒石345-7）

対象者：平成7年4月2日から平成8年4月1日生まれで、町内に住所を有する者および町内の中学校の卒業生

※対象者のうち、町内に住所を有する方には、11月中旬にご案内いたしております。住所が町内にない方で、参加を希望される方は、大豊町教育委員会へご連絡ください。



写真は平成27年の成人式の様子

問い合わせ先 … 大豊町教育委員会

「大豊町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

全国的な人口減少が加速化していく中、大豊町でも「少子・高齢化」が急激に進んでおり、対策をとらなければ2060年には700人台まで減少することが推計されています。

こうした人口減少等の課題の克服に全力で挑戦するため、平成27年度～31年度までの5カ年を計画期間とした「大豊町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を平成27年10月27日付けで策定・公表しました。

■ おおとよ創生総合戦略推進会議について

総合戦略の策定に当たっては、住民代表、学識経験者及び各種団体等から組織する「おおとよ創生総合戦略推進会議」を立ち上げ、第1回会議を平成27年8月12日に開催し、3回にわたり、総合戦略について議論しました。

また、町民の方々の意見を広く聞くため、総合戦略の素案の概要版を配布するとともに、町ホームページに総合戦略の素案を掲載し意見を募り、多くのご意見を頂きました。



■ 総合戦略の進捗管理

総合戦略の進捗管理に当たっては、「おおとよ創生総合戦略推進会議」において個別施策の検証を行うとともに、PDCAサイクルにより取り組みの点検、必要な施策の追加・見直しを行い、年度ごとに改訂を行います。

なお、個別施策の検証において、高知県の「高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「高知県産業振興計画」等と関連するものについては、連携を図りながら進捗管理を行うこととしています。

■ 人口の将来展望！

- ①出生数を増やす（子育てがしやすい社会を目指す）
 - ②元気な高齢者を増やす（健康で長寿の社会を目指す）
 - ③転入を促進する（集落コミュニティを軸としたU・J・Iターン増を目指す）
 - ④転出を抑制する（U・J・Iターン者、若者が定住しやすい環境を目指す）
- これらの取り組みを実践することで、人口減少率の鈍化を図り、2040年→2,000人維持、2060年→1,500人維持を目標とします。

「総合戦略」は役場もしくは総合ふれあいセンター、町ホームページでご覧いただけます。

担当：プロジェクト推進室
おおとよ創生プロジェクト
平石・森本

主役である住民と行政が力を合わせ、
環境世紀にふさわしい元気な
山村の実現に向けて

人口減少が更に続く中で、大豊に暮らす全ての人々が、
大豊町で生きる意欲を持つ積極的な人々が集う町
『積極人口100%・おおとよ』を目指す

環境、交流から山村再生

生活の安全、安心、快適

夢をはぐくむ子育て・教育環境

住民と協働する役場

基本目標1

地域資源を活用し安定した雇用を創出する

基本目標2

新しい人の流れをつくり定住につなげる

大豊を活力ある地域にする（100年の森づくり、環境農業、企業誘致・支援 → 経済規模の拡大）

大豊に留まる、帰ってくる、入ってくる（元気集落、移住等の促進 → 社会減の抑制）

大豊で安心して産み・育てる（出生数の増加、子育て世帯の社会増 → 自然減の抑制）

基本目標3

安心して子育てができる環境を充実する

基本目標4

いつまでも暮らせる元気な集落を再生し
地域の暮らしを守る

基本目標1～4を達成するために「集中的に施策を投入」し、経済規模の拡大、社会減・自然減の抑制を図る。